

'09-4月改訂

施工説明書 サニセーフII 引戸・Sタイプ片引き戸 5BH-2

'16-11月発行



1 ページ

このたびは、YKKAP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

お願い

- 商品を正しく施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品の施工については、必ず本説明書に従ってください。
- 商品周辺の防水処理と商品本体のシーリングは説明書に従って必ず行ってください。漏水は、家屋や家財を傷める原因になります。
- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれの無いことを確認してください。取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- 施工完了後、説明書の調整方法通り調整が行われていることを確認してください。調整不良は操作不良や異常音の原因になります。
- 商品をシンナーやベンジン等の有機溶剤でふかないでください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

チェックシート

取付時、本文中に表示している「**チェックマーク**」の確認をしてください。

項目	チェック欄
① 枠のハラミ・つづみ・対角ずれ・ねじれの無いことを確認しましたか？	

同梱一覧

◆印色別有り

部品袋No. 番号	同梱		部品袋1			部品袋2		
番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
姿 図								
品 名	引手	ガスケット	サムターン	コインロック	小トラスタッピンねじ1種 (φ5×30)	穴塞ぎキャップ	戸車調整ガイド	小トラスタッピンねじ2種 (φ4×55)
品 番	◆2K-30656	◆K-29108	◆K-39731	◆K-37915	AM-5030-SC	◆K-38558	◆K-39722	BM-4055W
個 数	1組	1本	1	1	2	4	4	12
備 考		15m			引手取付用			障子組立用

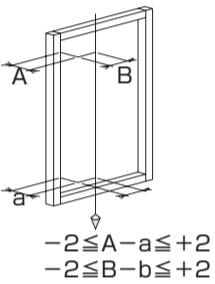
部品袋No. 番号	部品袋2				部品袋3			
番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
姿 図								
品 名	ガラリ連結部品	ガラリ連結部品	たて枠小口キャップ	たて枠小口キャップ	小トラスタッピンねじ2種 (φ4×35)	皿木ねじ (φ3.8×50)	ねじり釘	丸皿木ねじ (φ3.5×20)
品 番	◆K-38008	◆K-38009	◆K-36748	◆K-36749	BM-4035G	◆WF-3850	K-6606A	◆WO-3520D6
個 数	2	2	2	2	8	9	22	14
備 考	可動ガラリの場合のみ取付				枠組立用	枠取付用	枠取付用	枠取付用

- □の部品は、枠・障子を組立てる際に使用する部品です。
- 枠取付用ねじは最大サイズの時、必要な本数となっています。サイズによっては余りますので注意してください。

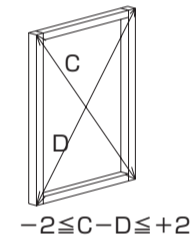
開口部について

枠取付時には、以下の寸法をお守りください。垂直度(前後・左右)・対角寸法差は、±2mm以内としてください。枠のねじれ・ハラミ・つづみの無いように注意してください。

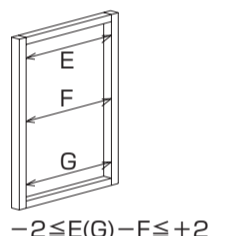
垂直度の確認



対角寸法の確認



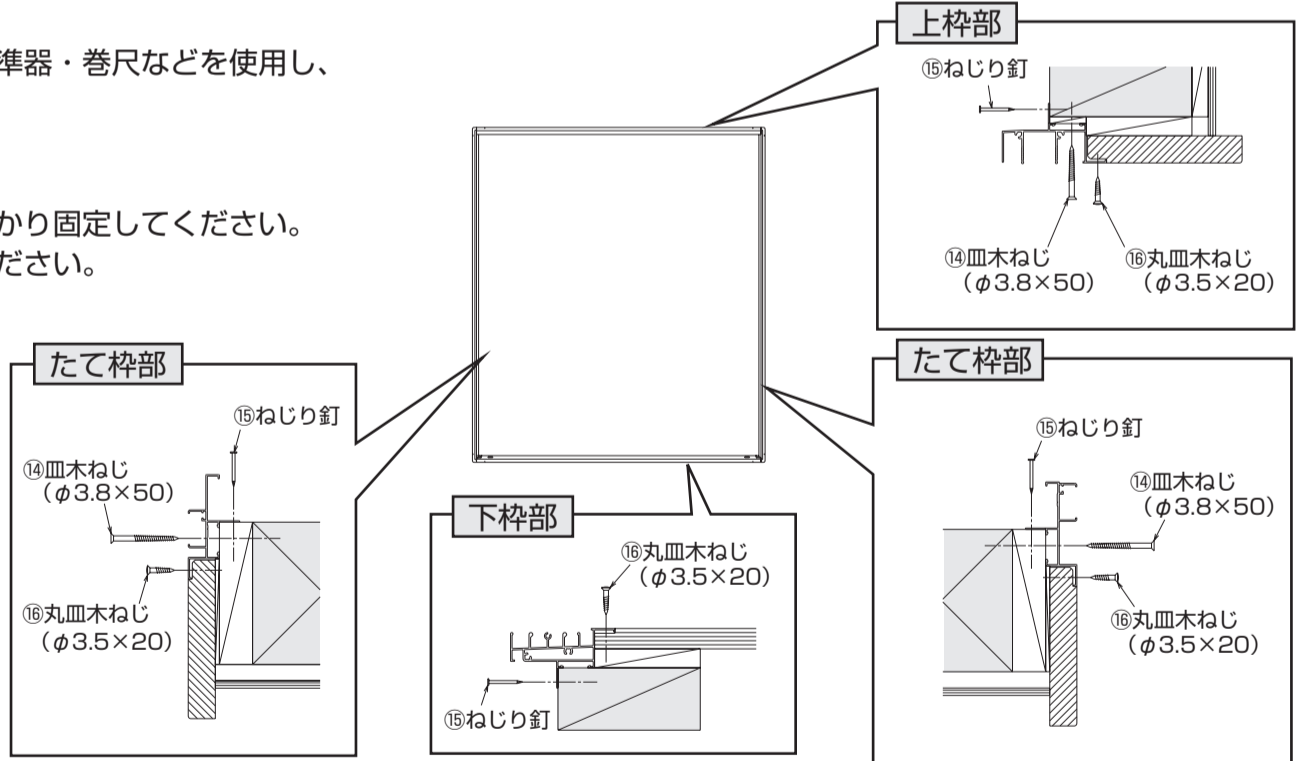
ハラミ・つづみの確認



1. 枠の取付

- ① 開口部の水平・垂直・面違いを確かめてください。
- ② サッシ枠を開口部へはめ込み、仮止めし、下げ振り・水準器・巻尺などを使用し、水平・垂直・対角寸法を確認してください。
- ③ 枠の左右出入を調整してください。(出入を修正しすぎ間があれば詰木を入れてください。)
- ④ 枠外部をねじり釘で本付けし、枠内部を皿木ねじでしっかり固定してください。上下枠に対しては十分、直角に注意して取付けてください。

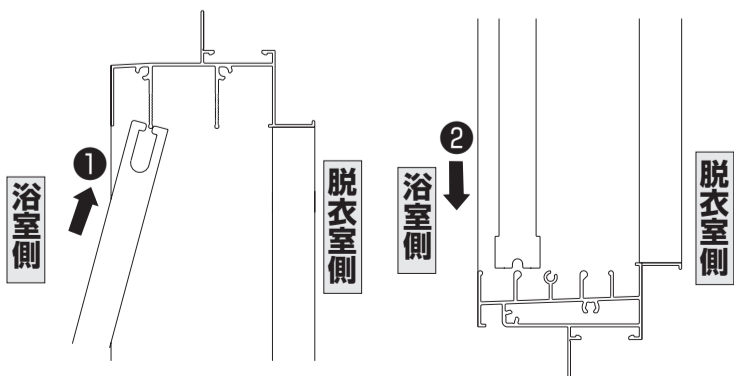
注意
躯体側の防水処理は必ず行ってください。



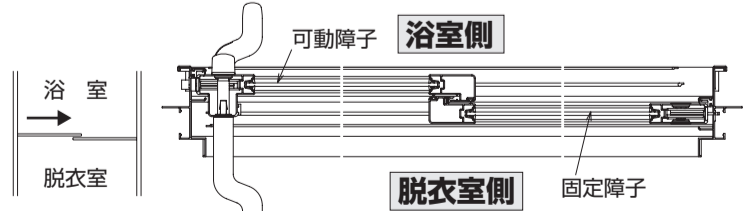
2. 障子の吊込み

障子を下図のように吊込んでください。

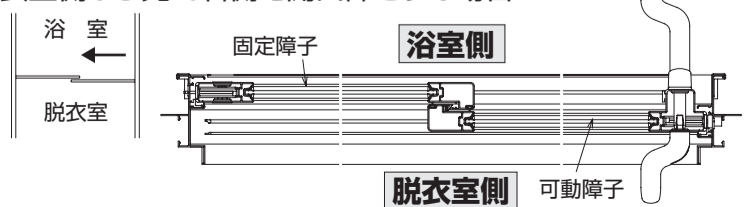
- ① ⇒ ②の順にケンドン式で障子を吊込んでください。



- 脱衣室側から見て左側を開口部とする場合



- 脱衣室側から見て右側を開口部とする場合



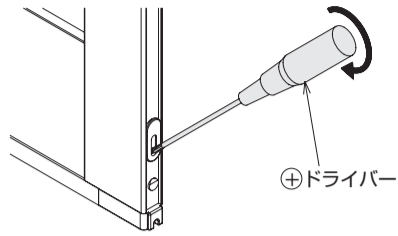
3. 建付調整



1 戸車調整

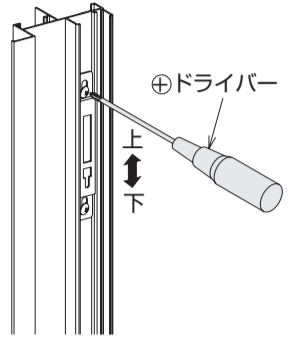
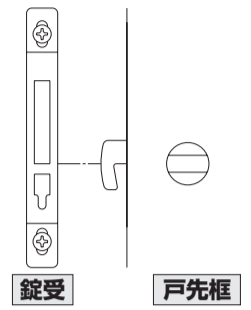
取付け後、建付けが悪い場合、戸車を上下することで調整してください。

※⊕のドライバーで、戸車調整ねじを時計回りに回すと障子が上がります。(3.5mmまで調整可能)



2 錠受調整

錠のかかりが悪い場合、錠受け取付ねじを⊕ドライバーでゆるめて上下方向に調整し、再度ねじを締め直してください。



ポイント

鎌錠の首部下面が、錠受け側のリップ上面と同じ高さになるように調整してください。

お願い

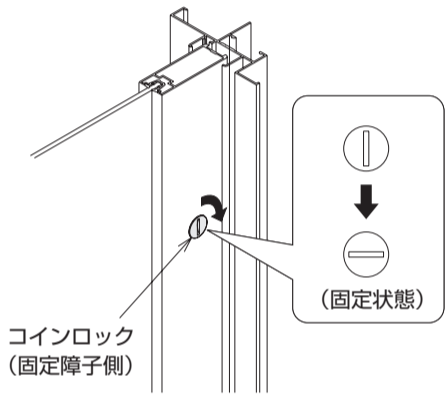
- 調整ねじの初期設定は障子が一番下がった状態です。初期の設定から反時計回りに回しても障子は動きませんのでご注意ください。
- 電動ドライバーを使用するとねじの頭がつぶれ、戸車調整が出来なくなりますので使用しないでください。

戸車の初期状態が一番下がった状態に設定されています。

右回しで最大3.5mmまで上げることが可能です。1回転で約0.6mm上がります。

4. 障子の固定

固定障子側のコインロックをコイン等で回し固定障子を固定してください。

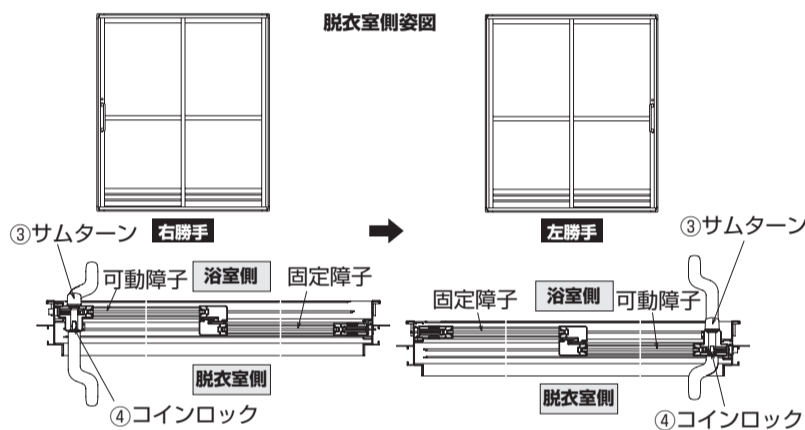


勝手違いにする場合

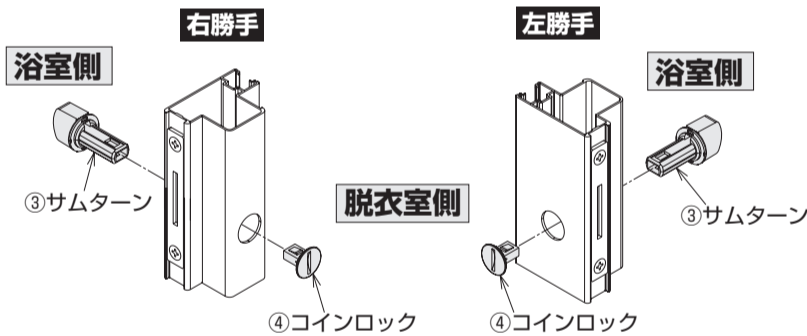
この商品は、勝手変更が自由にできます。

工事途中で変更になった場合、下記要領で勝手変更の作業を行ってください。

- ① 2枚の障子をはずし、下図のように180°反転させて吊込んでください。

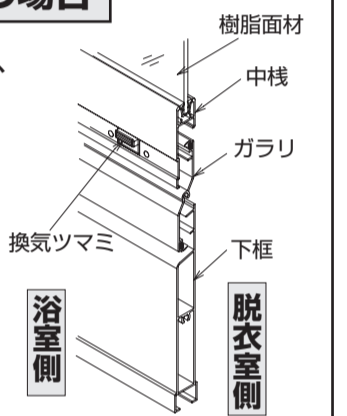


- ② 引手付障子のサムターンとコインロックを取付け直してください。



可動ガラリ仕様の場合

可動ガラリ仕様の場合は、ガラリ部の組替えが必要となります。逆向きに設置すると漏水の原因となりますので必ず、換気ツマミが浴室側にくるように中棧・ガラリ・下框の組立を行ってください。



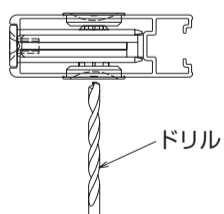
ポイント

サムターンのツマミ部をウエス等で覆ってからペンチで引き抜き、向きを変えて、取付け直してください。

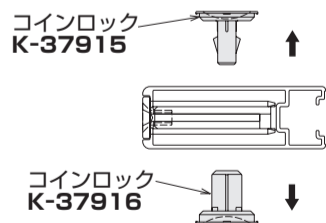
錠の交換方法(固定障子)

錠が万一、壊れるなどして交換が必要な際は、下記の要領で取替えてください。

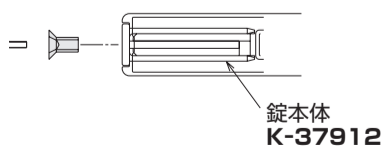
- ① φ5位のドリルでコイン回しの中間部に穴をあけ、貫通させてください。



- ② コイン回しを図のようにして取外してください。



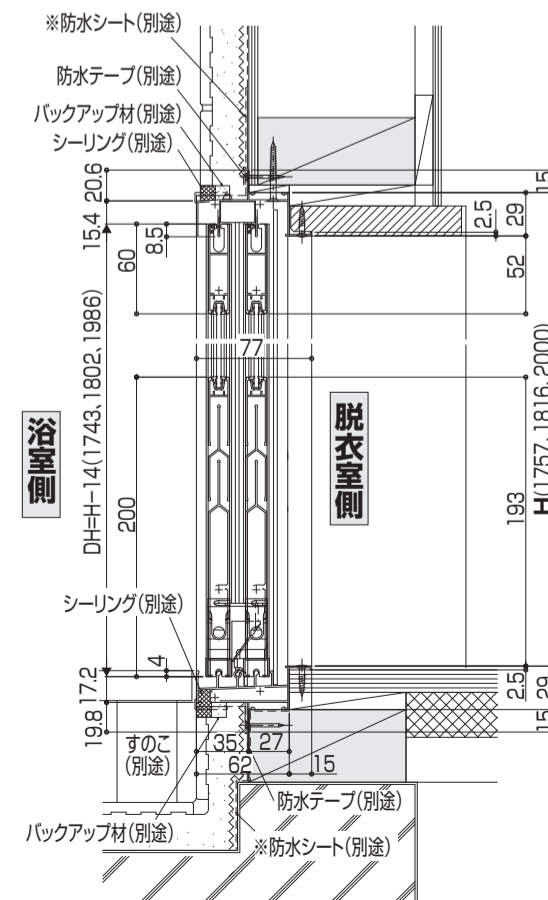
- ③ フロントのねじを外し、次に錠ケースを外してください。



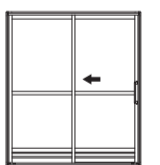
- ④ 以上の要領の逆の手順で新しい部品を取付けてください。

納まり参考図 (単位: mm)

【半外付型】



浴室側姿図



※防水シートはアスファルトフェルト等使用のこと

浴槽のお取替えが生じた時のために、浴槽の出し入れ開口はあらかじめご配慮ください。

